

し、その性質を調べながら、なおかつ正体はなかなかつかみにくいというのが、偽わらざる実情です。

ところでわが国には、土質工学会という大きな組織があります。これはいろいろと専門の違う人達の集まりですが、この学会の中で、土をもっと多くの人に知ってもらいたい、という声があがってきました。学会ではそれを受けて委員会を設け、数年がかりで議論を重ねた結果、とりあえず土にまつわる質問(Q)を86題ばかり選び、その解答(A)を目ぼしい専門家をお願いすることにしました。こうして日の目をみたのが、この本です。

ふつうの教科書や参考書ですと、1ページ目から順を追って理解を積み重ねていくように組立てられています。この本はそうではありません。途中からどの話題をとりあげても、前後に関係なく、それだけで完結するように配慮されています。そういうわけで“他の話題を参照”というわずらわしさを極力避けましたので、説明の重複している個所がいくつかあると思います。しかしこのような欠点には目をつぶっていただき、本書によって、身近の土に対する理解をいっそう深められるよう願ってやみません。

最後になりましたが、技報堂出版株式会社の森晴人氏と宮本佳世子さんのお力添えによって、この本ができ上りました。厚くお礼申し上げます。

昭和54年1月

土のはなし編集グループを代表して

柴田 徹 します

も く じ.....土のはなし I

1	土の重さ	1
2	土の強さ	6
3	空飛ぶ土	12
4	土の粒子	18
5	土中の温度と湿度	26
6	土に石灰をまぜる	34
7	渚の足跡	40
8	土の締固め	46
9	ピサの斜塔	52
10	新幹線と地盤	58
11	地上を走る地下鉄	66
12	地下鉄工事	76
13	高速道路と新幹線の盛土	84
14	地下水	90
15	地盤沈下と地下水	100

16	沖積層の厚さを 地形から予想する	110
17	活断層を地形図から読む	118
18	地すべり	130
19	青函トンネル	140
20	モグラの穴	146
21	畑の畝	152
22	埋立ての方法	156
23	地球の砂漠化	162
24	ピラミッド	172
25	お城の石垣	178
26	満濃池	184
27	信玄堤	188
28	輪中堤	192
29	干拓堤防	196
30	アースダム、ロックフィルダム	202

-----土のはなし II

1	土の色
2	地盤と電流
3	土の脱色作用
4	粘土とセメント
5	大谷石とミソ
6	鳴り砂
7	山砂利
8	川砂と海砂
9	まさ土
10	くされ礫
11	土のひび割れ
12	土のうと水防
13	大雨と崖崩れ
14	雨水の浸透
15	土の浄化作用
16	地震の伝わり方
17	地震の縦ゆれと横ゆれ
18	関東大地震の教訓
19	超高層ビルと地震
20	トンネルを掘る方法
21	地下工事と酸欠空気
22	トンネルの変形
23	擁壁の水抜き孔
24	ヘドロ
25	土中の生物
26	泥炭
27	石油のでる地層
28	LNGタンク

-----土のはなし III

1	霜柱のできる土
2	ロームと赤土
3	ロームと黒土
4	関東ロームと火山活動
5	カルデラ
6	しらすの正体
7	しらすと災害
8	地盤の調査
9	超高層ビルと地盤
10	タワーの基礎
11	建物の基礎
12	本四連絡橋の基礎
13	軟弱地盤と基礎
14	地形図から軟弱地盤をさがす
15	地形から土質を読む
16	土地利用から土質を読む
17	土や地層を調べるコツ
18	地層のニックネーム
19	砂-砂層-砂岩-砂岩層の違い
20	長い岩石名
21	地震と噴砂
22	土手の植物
23	舗装を破る草の芽
24	土中の水と植物
25	霜柱と植物
26	鹿沼土
27	花粉の化石
28	森林の土

はなしシリーズ

B6判・平均200頁

土のはなし I・III	粘土のはなし	ダニと病気のはなし	ビールのはなし	都市交通のはなし I・II
水のはなし I・III	水のはなし I・III <small>飲み水</small>	ゴキブリのはなし	きき酒のはなし	街路のはなし
水と土と緑のはなし	水と土と緑のはなし	天敵利用のはなし	紙のはなし I・II	道のはなし I・II
緑と環境のはなし	魚のはなし	頭にくる虫のはなし	ガラスのはなし	ニューフロンティアのはなし
海のはなし I・V	水族館のはなし	魚のはなし	光のはなし I・II	グラウンドのはなし
気象のはなし I・II	水族館のはなし	魚のはなし	レーザーのはなし	公園のはなし
極地気象のはなし	↑♀のはなし(虫)	↑♀のはなし(鳥)	熱のはなし	機械のはなし
雪と氷のはなし	↑♀のはなし(植物)	↑♀のはなし(鳥)	の化学技術のはなし	船のはなし
風のはなし I・II	フルーツのはなし I・II	フルーツのはなし I・II	の電気のはなし	飛行のはなし
人間のはなし I・III	野菜のはなし I・II	野菜のはなし I・II	の電子工作のはなし I・II	操縦のはなし
日本人のはなし I・II	米のはなし I・II	米のはなし I・II	電子工作のはなし I・II	システム計画のはなし
長生きのはなし	花のはなし I・II	花のはなし I・II	IC工作のはなし	発明のはなし
帰化動物のはなし	微量栄養素のはなし	微量栄養素のはなし	太陽電池工作のはなし	宝石のはなし
クジラのはなし	ビタミンのはなし	ビタミンのはなし	トランジスタのはなし	貴金属のはなし
鳥のはなし I・II	キチン、キトサンのはなし	キチン、キトサンのはなし	ロボット工作のはなし	デザインのはなし I・II
虫のはなし I・III	パンのはなし	パンのはなし	コンクリートのはなし I・II	オフィスアメニティのはなし
チョウのはなし I・II	酒づくりのはなし	酒づくりのはなし	石のはなし	マリンスポーツのはなし I・II
ミツバチのはなし	吟醸酒のはなし	吟醸酒のはなし	橋のはなし I・II	温泉のはなし
クモのはなし I・II	焼酎のはなし	焼酎のはなし	ダムのはなし	
ダニのはなし I・II				

土のはなし I

定価はカバーに表示してあります。

1979年3月10日 1版1刷 発行©
1996年8月30日 1版26刷 発行

ISBN4-7655-1414-5 C 1051

検印廃止

編者 土質工学会
土のはなし編集グループ
代表 柴田 徹
発行者 長 祥 隆
発行所 技報堂出版株式会社

〒107 東京都港区赤坂1-11-41 第1興和ビル
電話 販売 (03)(3585)0166
編集 (03)(3584)4784~6
振替 口座 00140-4-10

日本書籍出版協会会員
自然科学書協会会員
工学書協会会員
土木・建築書協会会員

落丁・乱丁はお取替えいたします

印刷・製本 (株)技報堂

本書の内容を無断で複写複製(コピー)すると法律で罰せられることがあります。